



Polaris news

【北高ニュース NO.202211】

「企業による講演会」 「マツコの知らない世界」に出演したゴマ社長 ～なぜ“ゴマで世界平和”がビジネスになるのか？～ (2022.10.31)

わだまんサイエンスの深堀勝則氏による講演会を実施しました。愛知県出身の深堀氏は京都でゴマ製品の専門メーカーを営んでいます。2016年から2年間に、JICA 協力の下、パラグアイでゴマ産業を復活させ、小規模農家が豊かに暮らしていける環境を作る「ゴマ加工品の生産管理技術の普及・実証事業」の活動を実施されました。SDGsの実現に向け Take Action のお手本ともいえる深堀氏の熱い語りに生徒たちはすっかり引き込まれていました。





■生徒の感想より

- この講演会で私は、一つのことを正しく突き詰めていくうえでより良い人間関係を築いていくことが大切になるということを知った。深堀さんは愛を大切にしており、まず、今の仕事を世界一愛すること、それからその愛する仕事でいかに人を幸せにするかをモットーにしていました。人との交流はその場だけでなく将来の自分になりたいものや望むことにも強くつながっていくと気づき、自分の人への見方を新たに変えることができました。
- 今回の講座を聞いて自分の心が軽くなった。自分の進路についてとても悩んでおり、はたしてこの選択は正解なのだろうかと不安に思っていた。しかし、深堀さんの言葉で自分を肯定することができた。「自分がやっていることを世界一愛し、その愛するものでいかに人を幸せにするかが幸せ成功術の秘訣」。私は中国語を勉強することが好きだ。だから、これをめいっぱい愛することから始めようと思った。もともと自分には自信を持てるようなことはあまりなかった。しかし、この講座を聞いて、自分自身を愛して自分自身が幸せになるために、幸せの種をまけるようになりたいと思った。
- この講演会に参加したことで今よりももっと視野を広げることができました。特に今回の講演会は今の自分にぴったりで時間を忘れて聞き入ってしまいました。一番印象に残ったのは「人を幸せにしなければ自分が幸せになれない」という言葉です。私はこのことについてずっと悩んでいることがありました。それは見返りを求めてしまうことです。私はどちらかというと尽くしすぎてしまい、いつも自分が損をしている気がしました。ですが、この講演を聞いて自分の欠点だと思っていたところが利点なのではないかと思いました。何事もネガティブに捉えずポジティブに考えていこうと思いました。もう一つ印象に残ったのは「夢-ジノート」です。自分の夢を好きなようにノートに書くというもので、とても自由で素敵なものだと思います。話を聞いているうちに自分もやってみようかと思いました。自分の思いはしまっておくのではなく、出すことが大切なのだと感じました。